



広田小学校だより

# はまなす

校訓「希望に起ち 充實に活き 感謝に眠る」

陸前高田市立広田小学校  
校 報 第 21 号  
2024年12月29日  
文 責 吉田和浩

## 第12回 感謝のことばエッセイコンクール入賞作品の紹介

学校の HP でも掲載していますが、「第12回 感謝のことばエッセイコンクール」の入賞作品を紹介します。身近な人に「ありがとう」と感謝の気持ちを持ち、そして伝える。素晴らしいことです。広田小の子どもたちは、そんな素直な優しい子どもたちで一杯です。

陸前高田市教育長賞  
ありがとうと伝えたい

6年 臼井碧海

「ありがとう」一番そう伝えたいのは、家族と同級生です。

私は、身近な人に直接「ありがとう」と伝えようと思っても、はずかしい、言いにくいと感じて「ありがとう」とは言えません。ですが、すなおにたくさん笑って伝えたいです。

家族は、私を一番近い所で支えてくれています。私のわがままも、失敗も、しかりながら聞いてくれます。私が失敗した時、次はどうすればいいのか正しい方へと直してくれます。私と遊んでくれる妹も、大好きです。

毎日会って半日をすごしている同級生は、いつも優しく接してくれます。分からない事や困った事がある時、聞けばすぐに教えてくれます。いつも私を遊びにさそってくれる友達もいて、その友達にも「ありがとう」を伝えたいです。私の同級生は最高の友達です。

いつも同級生や家族は、私にありがとうと思わせてくれるので、その気持ちに私は、ありがとうと伝えたいです。

入選

見守り隊の力

6年 吉田 悠

見守り隊の方々へ。見守り隊のみなさんが春夏秋冬毎日道路に立ってくださったり、一緒に歩いてくださったりしてうれしいです。おかげで毎日安心して登校できています。

暑い日も、寒い日も毎日「おはようございます」とあいさつしてくれると元気が出てきて、ぼくも、「おはようございます」と言うことができます。

今思うと、見守り隊の方がいっしょに歩いてくれたり、にこにこしながらあいさつをしてくれるので、一日が楽しくなるのではないかと思いました。

逆に、見守り隊の方があいさつをしているのに、ぼくたちが声が小さかったり、無視したりしてしまうと気分が悪くなると思いました。だから、昔、あいさつを返さないぼくをはずかしく思いました。

これからは、自分から先に元気よく心をこめてあいさつをします。

これからもよろしくおねがいします。

入選

私の剣道

6年 臼井 香詞

私は保育園の年長ころから今まで続けてきたことがあります。それは「剣道」です。

習い始めたのは、お姉ちゃんがきっかけです。年長のときにお姉ちゃんが入った剣

道チームの練習を見たときにかっこいいな  
と思って始めました。お母さんは、毎回、送  
りむかえをしてくれるし、剣道を経験して  
いるお父さんは、いつも剣道がうまくなる  
ためのアドバイスをしてくれます。おじい  
ちゃんとおばあちゃんも剣道の練習が終わ  
って帰ってくるたびに、「お疲れ様」「今日  
はどうだった」と言ってくれます。試合な  
どで思い通りにならなかったときに、もう  
剣道やりたくないと言ってお父さんとお母  
さんをこまらせてしまうこともあるけど、  
家族はいつも私の背中をおしてくれます。

まだ、大きい結果を残すことができてい  
ないけど、これから必ず、成長して強くな  
ります。私に剣道を習わせてくれてありが  
とう。これからも私の剣道を応援してね。

入選

みんなへありがとう

6年 熊谷 士月

ぼくが、転校してきたとき、クラスのみ  
んなが優しく話しかけてくれたり、仲良く  
してくれたりした。それから休み時間にな  
ると

「いっしょに遊ぼう」

ときそってくれた。そして、たくさん遊ん  
でくれた。そのおかげで不安だった気持ち  
がふっとんで、明るくなれた。

また、たくさん相談にのってくれたり、

それを解決までもっていってくれたりした  
人もいる。だから、毎日、明るくて楽しい。  
とても、親しくなってくれたのも、うれし  
い。とっても、明るいし、楽しいし、うれし  
い毎日だ。

このクラスは、とってもいいクラスだ。  
うれしいのは、それだけではない。転校し  
てきたぼくをすぐに受け入れてくれたり、  
優しく接してくれたりしたことも、すごく  
うれしかった。

クラスのみんな、

「ありがとう」

今回のコンクールで残念ながら入選しな  
かった作品も多くありました。それでも、どの  
作品にもそれぞれ、たくさんの感謝の思いが  
つまっていました。これからもこの思いを大  
事に「広田小学校ありがとうの輪」を強く、  
広めていきたいものです。

